

平成 29 年 2 月 15 日
福岡市屋台選定委員会

平成 28 年度第 4 回福岡市屋台選定委員会について

1. 検討の方向性についての主な意見

- 今回応募した方を対象にして、天神地区についてはもう一度公募を行う。
 - ・公募手順についても問題が指摘された中で全体の公平を考えると、もう一度やり直すという方法が良いのではないか。
- 6 人分の再公募を行う。
 - ・添削指導を受けていない合格者に影響がない中で、納得のいく方法ではないか。
- 再計算を行う。
 - ・たとえば該当項目について、削除した上で再計算し、点数が低い場合には 6 人についても不合格とする。
- 現行のままの結果とする。
 - ・面接をした結果、意識の高い方が多い。一致している内容についても、当たり前の答えや、市の指導や講習を受けて作成した内容とも思われる。
 - ・副組合長からの添削助言を受けたとされる 6 人については、間接的な影響であり罰することが適当なのか検討する必要があるのでは。

等

2. 今後の進め方

- ・選定委員会の委員でも、関係者のヒアリングを実施する。
- ・慎重に検討する必要があるが、時間をかけられない。
- ・今日委員から提案された、あらゆる方向性の中から、リスクが低く対外的にも納得できる方向性を探っていく。
- ・近日中に再度会議を開催し、最終決定する。
- ・情報公開も含め、不透明に思われている。市民や応募者の疑念を払拭するためにも積極的に情報開示する方向で検討。